

はじめての名古屋開催。現場から理論まで

第228回ゴム技術シンポジウム

加工工程の安定化と品質向上

～成形加工における発生トラブル対策～

主催：一般社団法人日本ゴム協会 研究部会 成形加工技術研究分科会
協賛：高分子学会、自動車技術会、石油学会、繊維学会、日本化学会、日本機械学会、
日本合成樹脂技術協会、日本材料学会、日本接着学会、日本塑性加工学会、日本金型工業会、
日本トライボロジー学会、日本複合材料学会、日本レオロジー学会、
プラスチック成形加工学会、マテリアルライフ学会（順不同）

.....
ゴム成形加工工程における各工程の安定化及び品質向上は生産上最も重要な技術的課題である。そこで今回のシンポジウムにおいては各工程のトラブルとその対策について技術的課題について解説する。また配合との関係についても言及する。

日時：2016年10月14日（金） 午前10時30分～午後4時30分

場所：今池ガスビル7階 ダイアモンドルーム
名古屋市千種区今池1-8-8 TEL 052(731)7670(代)

受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円
受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも、ご所属の会社が法人としてゴム協会会員（賛助会員）の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受付けます。
シニア制度対象会員 11,880円（60歳以上の正会員） 会員外 32,400円

申込方法：弊会ホームページ <http://www.srij.or.jp/>よりお申込みください。（定員50名）

送金方法：銀行振込（三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会）。
振込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。開催日が近づきましたら、開催のご案内を送付いたします。

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第228回ゴム技術シンポジウム係

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階

TEL 03 (3401) 2957 FAX 03 (3401) 4143 E-mail: komatsu@srij.or.jp

-
- | | | |
|-------------|--|---|
| 10:30～10:35 | 開会のあいさつ | 成形加工技術研究分科会主査 石川 泰弘
【座長】住友ゴム工業(株) 本田 慎一郎 |
| 10:35～11:30 | 成形加工におけるトラブル事例とその対策について 概論
～混合から加硫まで各工程におけるトラブル対策一覧表の解説～
(一財)化学物質評価研究機構 近藤 寛明 氏
加工工程を混合、押出、圧延、加硫の各工程に分類し、トラブル事例とその対策を一覧表にまとめたものを解説する。 | |
| 11:30～12:30 | 混合工程におけるトラブル対策 | 大坪 一夫 氏
【座長】藤倉ゴム工業(株) 撰 隆文 |
| 13:25～14:20 | 押出工程における品質改善のための工程解析 | 西澤技術研究所 西澤 仁 氏 |
| 14:30～15:30 | 加硫工程におけるトラブル対策（不良低減）と品質改善（仮題） | 関西ゴム研修所 山口 幸一 氏
【座長】西澤技術研究所 西澤 仁 |
| 15:30～16:25 | 材料技術から見た加工工程における課題摘出と品質改善 | 元・横浜ゴム(株) 石川 泰弘 氏 |
| 16:25～16:30 | 閉会のあいさつ | 成形加工技術研究分科会副主査 近藤寛朗 |

※プログラムは一部変更になる場合がございます。

☆お申込みはホームページ <http://www.srij.or.jp/>からお願いします。